



いたびつ 板櫃 <校訓>
真理の探究
自主躍進



令和5年6月23日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心もち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

期末考査を終えて～ほっと一息、でも・・・～

先週は3日間の期末考査がありました。夏休みま約1ヶ月。ほっとしているのも束の間、3年生は1・2年生の復習は少しずつ進んでいるでしょうか。授業や部活動で忙しい毎日ですが、「勉強時間0(ゼロ)」がないようにしましょう。どんなに疲れていても1日少しだけでも机に向かうようにしてください。簡単に言えば、中学校は「勉強をすることに慣れる」ことが大切です。3年生は目標としている高校受験まで悔いのない勉強ができるといいですね。



今日の学校通信では、期末考査後にやっておきたい「4つ」のことを紹介します。これは、校長先生の経験から書いていることですので、自分なりに考えてみてください。

「209-0」無意味じゃない！佐賀県ラグビー

先生はバドミントン部を30年以上指導してきましたが、「何のために練習しているのか」「何のために試合に出ているのか」とよく生徒に尋ねたものです。もちろん、勝つためもあるでしょうが、それ以外に大切なことがあるように思います。次の内容はずいぶん前に新聞に載った記事です。みんなはどう感じるでしょうか？感想をぜひ聞かせてください。

